

## 霞ヶ浦北浦におけるワカサギの漁獲量の推移

単位：トン

年	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28※
霞ヶ浦	305	312	421	328	363	251	169	177	265	91	30	19	30	23	52	29	78	44	147	98	377	499	383	192	190	199	247	177
北浦	152	151	109	72	57	38	68	82	87	69	40	32	35	32	54	42	108	79	80	36	79	21	27	35	41	43	26	
計	457	463	530	400	420	289	237	259	352	160	70	51	65	55	106	71	186	123	227	134	455	520	410	227	231	242	273	

茨城農林水産統計年報

(参考) 統計記録上、霞ヶ浦北浦で最も多くワカサギが漁獲されたのは、昭和40年の2,595トンである。

※平成28年は概数値のため茨城県合計

### ○霞ヶ浦北浦の漁獲量について

ワカサギの漁獲量は平成10年代には年間100トンを下回る状況が続いたが、平成20年代には資源も回復し、安定した漁が続いています。茨城県のH28漁獲量は全国4位:177トン(全国:1,182トン, 1位青森:519トン, 2位秋田:209トン, 3位北海道:180トン)。

### ○夏のワカサギ(ナツワカ)について

①霞ヶ浦北浦のワカサギは成長が早く、夏に漁業を行っているのは霞ヶ浦北浦だけです。※

※ワカサギ主要産地と解禁日

小川原湖(青森県):9/1から, 八郎潟(秋田県):10/1から, 網走湖(北海道):9月中旬頃から

②ナツワカは、実は1年で最も脂がのっていて、EPAやDHAといった不飽和脂肪酸が多く含まれているのが特徴です。

### ○わかさぎ・しらうおひき網漁業について

霞ヶ浦北浦における主力漁業であり、通称トロールとも言われ、漁期7/21~12月末まで。昨年の解禁日には168隻(霞ヶ浦140隻, 北浦28隻)出漁。